

2021、2022、2023年度の過去3ヶ年の問題を選定して収録しています。
(表紙の帯に2020～との表記がありますが、2020年度の問題は掲載されていませんのでご了承ください)

土壌医の広場



新版 土壌医検定試験既出問題集 「出題傾向とポイント解説」

—2021～2023年度の試験問題— 8月末に刊行！

「土壌医検定試験既出問題集」については、現在、2018～2020年版が刊行されていますが、この度、2021～2023年度に出題された1級～3級の問題を対象とした「新版 土壌医検定試験既出問題集 (2021～2023年版)」が8月末に刊行されました。

なお、これまでの「土壌医検定試験既出問題集 (2018～2020年版)」については、継続して販売されますので、合わせてご活用下さい。

A5判 480頁

定価：2,200円(税込) ※別途、送料440円(税込)が発生します。

申し込み方法：

土壌医検定ウェブサイトの「参考書のご案内」コーナーからお申し込みください。

<https://doiken.or.jp/textbook>



内容と特徴

- ★最近3か年間に出题された土壌医検定試験1級～3級の問題とその解説とともに、最近3か年の出題傾向の特徴を掲載しています。土壌医1級については記述式問題とともに、評価の高い業績レポートのまとめ方について、事例をあげて解説しています。また、今回は各級の合格者の合格体験記を過去の分も含め、執筆者及び内容について、二次元バーコードあるいはURLから見られるようにしました。
- ★従来の既出問題集と同様に1～3級の各章のポイントとなる点を整理しています。各章のポイントとなる点の整理は最近の出題内容等も加味して見直しを行うとともに、ポイントが把握しやすいよう箇条書で整理しています。
- ★2020年に1級参考書「新版 土壌診断と対策」が、2023年に2級参考書「新版 土壌診断と作物生育改善 改訂版」と3級参考書「新版 土づくりと作物生産」が刊行されています。各章のポイントになる点の整理については改訂された内容を基に整理しています。
- ★今回掲載した問題は、実際に出題された問題数の約6割を占めています。一般的で、重要な問題を選定して掲載しています。また、2級については、主要作物ごとの栽培特性と土壌管理に関する問題を充実しました。